



学校だより

令和3年 11月号

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E22/>

尼崎市立浜田小学校 校長 仁科 良久

「秋の夜長に読書はいかがですか」

11月を迎え、いよいよ秋も大詰めを迎えてきました。日ごとに夕暮れが早まり、子どもたちは家で過ごす時間が増えてきました。皆さんは、秋の夜長をどのようにお過ごしでしょうか。

浜田小学校では、11月22日から「読書週間」を実施します。「本は心の栄養です」「読書は、学力向上に効果があります」など、読書の利点を語る言葉はたくさんあります。ここでは、「なぜ読書が必要か」について、世の中の現状から理由を探ってみましょう。

最近では、インターネットが普及して、あらゆる情報が瞬時に手に入るようになってきました。わざわざ読書をしなくても、簡単に情報を得ることができます。では、なぜ、わざわざ読書をする必要があるのでしょうか。

教育学者の斎藤孝さんは「読書とインターネット情報との違いは、文章とじっくり向かい合う時間の長さであり、読書をすることで物事に集中できる時間が長くなる」と言っておられました。一般的に、人間が集中力を持続できる時間は15分間程度だといわれています。

しかし、別の調査結果もあります。アメリカのマイクロソフト社によると、2015年度の調査においては、人間が物事に集中することができる平均時間は、たったの8秒間だったそうです(もちろん、少し休憩すれば、また8秒間は集中できるのですが)。ちなみに、2000年度の調査では12秒間だったそうです。この15年間で、どんどん短くなっているそうです。少し、心配になってきます。余談ですが、キンギョは人間より長く、9秒間も集中できるそうです。

また、テレビでの子供向けアニメ番組の放映が、激減しているという報道もありました。その原因の一つは、子どもたちの興味がテレビからインターネット動画に変化したことだそうです。毎週決まった時間帯にしか見ることができず、CMもたくさん流れるテレビアニメを見るということさえも、めんどくさいと感じる子どもたちが増えていることがうかがえます。

現在、GIGAスクール構想のもと、小学校でもコンピューターを使った学習を推進しています。高度情報化社会の中で、必要な情報を速く、多面的に収集し、適切に選択する能力等を育成しています。

一方で、その能力の基盤となる集中力や想像力などについても、日々の学習の中で大切に育てています。朝の読書、図書の時間等を通じて行う読書活動も、その大切な一端を担っていると言えるでしょう。読書で身に着けているものは、決して知識だけではないのです。

そこで、秋の夜長に、親子で読書をしてみませんか。保護者の皆様にも、忘れられない本や大切なことを教えてくれた本がありがたさを感じます。お子さんの年齢では、少し難しいものもあるでしょう。

しかし、子どもは親にあこがれ、親をまねて育ちます。尊敬する、大好きな親御さんがすすめてくれた本なら、きっと読んでみたいと思うはずです。

浜田っ子たちの、集中力を高め、想像力を広げ、豊かな学びの礎をつくるためにも、今後とも温かいご支援をよろしくお願いいたします。

図工室には、いろいろな学年の子どもたちがきます。上級生の絵を見て、びっくりしたり、感心したりしている下級生、下級生の作品をにこにこしながら見ている上級生、そんな姿を見かけます。

もうすぐ図工展、春からがんばって作ってきた作品が、体育館に並びます。

心は目に見えませんが、心が形になって表れたもの…作品は、子どもたちの心の形。うまい、へたを越えて、その子なりのせいっぱいが出ていたら、心からほめてあげてください。大切な方に認められて、子どもは、またひとつ階段を登ることができるのだと思います。

図工専科 村松 元子

月	火	水	木	金	土
1 自然体験学習 (5年) 定時退勤日	2 SC	3 文化の日	4	5 体育参観	6
8 修学旅行 (6年) 定時退勤日 定時退勤日	9 修学旅行 (6年)	10 委員会活動	11 代表委員会 体育参観予備日 (1~4年)	12	13
15 朝会 定時退勤日	16 SC	17	18 自然体験学習 (5年)	19	20
22 定時退勤日	23 勤労感謝の日	24 5時間授業日 (3~6年)	25 図工展 6時間授業日 (3~6年)	26 図工展	27 図工展 体育参観予備日 (5,6年)
読書週間 22日~27日					
29 代休日	30				

11月の行事予定 SC...スクールカウンセラー来校

※11月は行事等の関係で放課後学習を実施する日はありません。